

# 川崎町通学路交通安全プログラム (川崎小学校管内)



宅地出入り口等により歩車道境界ブロックが撤去され、歩道内に車両の進入が可能となり、車同士がすれ違ふための待避所化している。

通勤時間帯は前方交差点で止まることを回避するための裏道として早い速度で進入し通過する車両が目立つ。

- ・電柱や街路灯の位置により道幅が狭い。
  - ・道路敷内の規制標識が見えにくい。
- (道路改良による電柱等移転計画で検討)

大河原警察署川崎駐在所

裏丁2号線